

3M™ スマートシールテープ 4412N、4422シリーズ

接合部のシールに最適 (金属板、外壁パネル等)

3M™ スマートシールテープは、リベット部の上から貼るだけで、簡単にかつ信頼性の高いシール性能が得られます。

例えばトラック天板接合部のシール用途では、液状シール材に比べ大幅な作業時間の短縮が可能です。また、住宅などのシール補修用途などにも使用可能です。



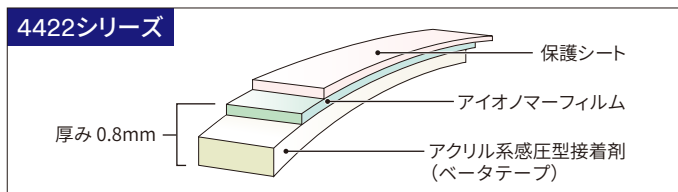
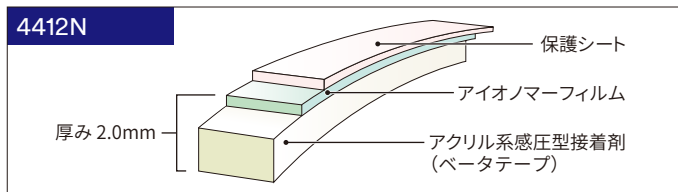
- 1 リベット部の突起に追従し、高いシール性を発揮。
- 2 耐候性・耐摩耗性に優れる。
- 3 ローラーで圧着するだけの簡単な作業で貼ることが可能。
- 4 4422シリーズは、4412Nと比べて薄く、より被着体になじみやすい。また、アイオノマーフィルムが厚いため、突き刺し性が向上。

主な用途

- トラック天板の防水シール
- 屋外タンク目地のシール
- 屋根や外壁の簡易補修
- 各種構造物の防水シールなど
- シリコンシーラーの代替として



構成



製品特性

製品番号		4412N	4422W/4422G/4422B
色		白色半透明	白色半透明/灰色/黒色
厚み	テープ (mm)	2.0	0.8
	剥離フィルム (mm)	0.05	0.075
テープ密度 (g/cm ³)		0.9	0.8
テープ伸び (%)		600	700
破断強度 (N/cm)		21	50
被着体90度剥離力 (N/cm) [*]		11.8	10.1

[測定方法] 厚み: 接触面積5mm径のダイヤルゲージ使用 (JIS Z 0237)
 テープ伸びおよび破断強度: ダンベルカッターJIS3号使用、測定速度300mm/分 (JIS K 7162)
^{*}被着体: ステンレス板 (SUS304BA)
 圧着: 10kgローラー1往復、養生: 23°C×24時間、測定温度: 300mm/分

貼り込み方法

1. 凹凸面 (リベット上) に貼る場合



① テープロール最外周にある保護シート (ライナー) のみを剥がします。



② 保護シートのみを一周分割し、保護シートがテープの内側になる状態にします。



③ 粘着剤面から保護フィルムを剥がしながら、クッション性のあるローラーで軽く圧着します。



④ スクイジー、ローラー等でリベット周りの空気を押し出しながら圧着します。

貼り付けのヒント

- 保護シートのみを剥がした際、テープにシワが生じることがありますが、粘着剤面から保護フィルムを剥がせばシワは消えます。貼り付け後にシワが目立つことはありません。
- 少量の気泡がテープと被着体の間に混入しても、気泡が極端に大きく膨張することはありませんが、気泡の混入は極力避けるように貼り付けてください。大きな気泡は水漏れの原因となります。

2. 平滑面に貼る場合



① 保護シートがテープ本体の外側にある状態 (出荷時の状態) でテープを巻きだします。保護シートがついたままの状態です。ローラー、スクイジー等で空気を押し出しながら貼り付け、圧着します。



② テープを十分に圧着した後で、アイオノマーフィルム上の保護フィルムを剥がします。

貼り付けのヒント

- 保護フィルムを剥がさずに貼り込む事により、直線的に貼りやすくなります。曲線状に貼る場合には凹凸面に貼る場合と同様に、ライナーを剥がした上で貼り込む事をお勧めします。

各種数値は参考値であり、保証値ではありません。仕様及び外観は、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。本書に記載されている事項、技術上のデータ並びに推奨は、すべて当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について保証するものではありません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任のすべてを負うものとします。売主及び製造者の義務は、不良であることが証明された製品を取り替えることに限定され、それ以外の責任を負いません。本書に記載されていない事項若しくは推奨は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り、当社は責任を負いません。

3Mは、3M社の商標です。

3M

スリーエム ジャパン株式会社

テープ・接着剤製品事業部

<http://www.3mcompany.jp/tape-adh>

Please Recycle. Printed in Japan.
 © 3M 2022. All Rights Reserved.

ISD-236-H

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

0570-011-511

9:00~17:00/月~金(土日祝年末年始は除く)